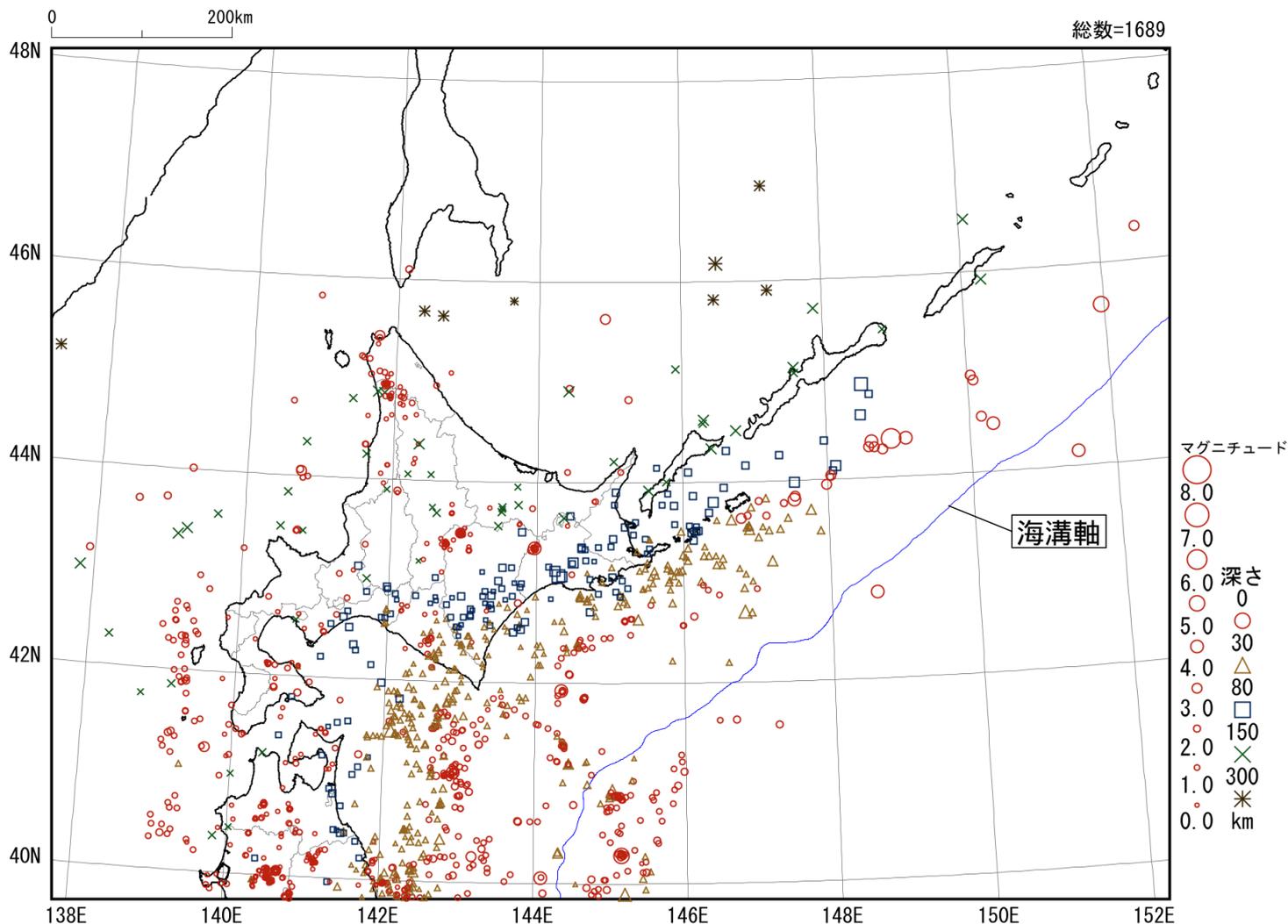


北海道の地震活動図

2023年9月1日～2023年9月30日

震央分布図

札幌管区気象台



地震概況（2023年9月）

この期間、北海道内の震度観測点で震度1以上を観測した地震は12回（8月は10回）でした（「北海道で震度1以上を観測した地震の表」参照）。

震度3以上を観測した地震はありませんでした。

この活動図は、札幌管区気象台のホームページに掲載しています。

https://www.data.jma.go.jp/sapporo/jishin/earthquake_report.html

この資料に関する問い合わせ先 札幌管区気象台 地震火山課 TEL 011-611-6125

北海道で震度1以上を観測した地震の表(2023年9月)

年月日 地方	時分 震度	震央地名 震度観測点名	北緯(N)	東経(E)	深さ(km)	規模(M)
2023年 9月 3日 十勝地方	00時03分 震度2	釧路地方中南部 本別町北2丁目(20) 本別町向陽町*(22) 浦幌町桜町*(19) 十勝大樹町生花*(19)	43°04.1 N	144°17.9 E	99 km	M4.1
	震度1	足寄町上螺湾(12) 足寄町南1条*(14) 十勝池田町西1条*(13) 豊頃町茂岩本町*(07) 広尾町並木通(05)				
釧路地方	震度2	釧路市幸町(17) 釧路市黒金町*(20) 釧路市阿寒町中央*(19) 釧路市音別町中園*(17) 厚岸町尾幌(15) 厚岸町真栄*(16) 浜中町茶内*(19)				
	震度1	標茶町塘路*(24) 鶴居村鶴居東*(23) 弟子屈町美里(08) 弟子屈町弟子屈*(14) 釧路市音別町尺別(07) 釧路市阿寒町阿寒湖温泉*(05) 釧路町別保*(14) 浜中町湯沸(10)				
根室地方	震度2	標茶町川上*(12) 白糠町西1条*(14) 別海町常盤(15) 別海町本別海*(15) 根室市厚床*(17)				
	震度1	中標津町養老牛(08) 標津町北2条*(06) 根室市牧の内*(06) 根室市落石東*(14) 根室市瑤瑤*(10)				
2023年 9月 4日 十勝地方	00時16分 震度1	十勝地方北部 新得町トムラウシ*(05)	43°28.6 N	142°57.2 E	2 km	M2.9
2023年 9月 7日 十勝地方	11時58分 震度1	十勝地方北部 新得町トムラウシ*(05)	43°28.9 N	142°57.1 E	4 km	M3.0
2023年 9月 8日 渡島地方	18時28分 震度1	宮城県沖 函館市新浜町*(13)	38°54.0 N	142°06.0 E	46 km	M5.4
2023年 9月 9日 空知地方	12時14分 震度1	空知地方北部 秩父別町役場*(05) 沼田町沼田*(08)	43°53.3 N	142°04.2 E	9 km	M2.5
2023年 9月11日 宗谷地方	07時57分 震度1	宗谷海峡 稚内市沼川*(12)	45°25.9 N	141°44.9 E	22 km	M3.2
2023年 9月11日 釧路地方	19時23分 震度1	釧路地方中南部 標茶町塘路*(06)	43°12.1 N	144°29.8 E	87 km	M3.1
2023年 9月20日 檜山地方	18時03分 震度1	渡島地方東部 厚沢部町木間内*(11)	41°52.7 N	140°31.0 E	13 km	M2.8
2023年 9月22日 十勝地方	02時25分 震度2	釧路地方中南部 十勝大樹町生花*(15)	43°03.6 N	144°20.8 E	97 km	M3.7
	震度1	本別町向陽町*(08) 浦幌町桜町*(10)				
釧路地方	震度1	釧路市音別町中園*(09) 標茶町塘路*(10) 鶴居村鶴居東*(07)				
2023年 9月25日 渡島地方	13時35分 震度1	青森県東方沖 函館市新浜町*(06) 函館市日ノ浜町*(05)	41°29.7 N	142°05.3 E	54 km	M4.1
2023年 9月29日 渡島地方 日高地方	02時40分 震度2 震度2	択捉島南東沖 函館市新浜町*(18) 新冠町北星町*(22) 新ひだか町静内山手町(17) 新ひだか町静内御幸町*(15)	44°22.7 N	148°53.5 E	30 km	M6.2
	震度1	浦河町潮見(15)				
十勝地方	震度2	浦河町野深(11) 浦河町築地*(11) 様似町栄町*(12)				
	震度1	浦幌町桜町*(20)				
釧路地方	震度2	十勝清水町南4条(11) 本別町北2丁目(07) 十勝大樹町東本通*(11) 十勝大樹町生花*(11)				
	震度1	釧路市阿寒町中央*(15) 釧路市音別町中園*(15) 釧路町別保*(18) 白糠町西1条*(18)				
根室地方	震度2	釧路市幸町(13) 厚岸町尾幌(07) 厚岸町真栄*(13) 標茶町川上*(11) 標茶町塘路*(14) 鶴居村鶴居東*(10)				
	震度1	標津町北2条*(18) 別海町常盤(19) 別海町本別海*(16) 根室市落石東*(21) 標津町古多糠(07) 標津町薫別*(08) 羅臼町春日(06) 羅臼町緑町*(14) 羅臼町岬町*(13) 根室市弥栄(07) 根室市牧の内*(07) 根室市厚床*(12) 根室市瑤瑤*(14)				
網走・北見・紋別地方	震度1	斜里町本町(08) 清里町羽衣町*(14)				
胆振地方	震度1	安平町早来北進*(10)				
2023年 9月30日 十勝地方	12時07分 震度2	釧路地方中南部 足寄町上螺湾(16)	43°20.5 N	143°58.0 E	1 km	M4.1
	震度1	陸別町陸別*(10)				
釧路地方	震度1	釧路市阿寒町中央*(13) 釧路市阿寒町阿寒湖温泉*(14) 標茶町塘路*(07) 鶴居村鶴居東*(10)				

*のついている地点は地方公共団体または国立研究開発法人防災科学技術研究所の震度観測点です。

()内の数値は0.1単位の詳細な震度(計測震度)の小数点を省略して表しています。

計測震度と震度階級の関係

計測震度	~0.4	0.5~1.4	1.5~2.4	2.5~3.4	3.5~4.4	4.5~4.9	5.0~5.4	5.5~5.9	6.0~6.4	6.5~
震度階級	0	1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7

本資料の利用にあたって

- ・ 本資料の震源要素及び震度データは暫定値であり、データは後日変更することがあります。
- ・ 本資料は、国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁のデータを用いて作成しています。また、2016年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点（河原、熊野座）、2022年能登半島における合同地震観測グループによるオンライン臨時観測点（よしが浦温泉、飯田小学校）、米国大学間地震学研究連合（IRIS）の観測点（台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東）のデータを用いて作成しています。
- ・ 本資料中の地図の作成にあたっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の『数値地図25000（行政界・海岸線）』を使用しています（承認番号平29情使、第798号）。

【防災メモ】

～11月5日は津波防災の日・世界津波の日～

●津波防災の日・世界津波の日とは

平成23(2011)年3月11日に発生した東日本大震災を教訓として、同年6月に津波対策を総合的かつ効果的に推進することを目的とした「津波対策の推進に関する法律」が制定されました。その中で、国民の間に広く津波対策についての理解と関心を深めるために、11月5日を「津波防災の日」とすることが定められました。11月5日(旧暦)は、安政元年(1854年)に、「稲むらの火」^{*1}のモデルとなった、安政南海地震が発生した日です。さらに、平成27年の国連総会では11月5日を「世界津波の日」とすることが採択され、津波防災の新たな取り組みが始まりました。

※1「稲むらの火」

海辺の村を大津波が襲った際、村の郷土が積み上げられた稲束の「稲むら」に火を放ち、暗闇の中で多くの村人を高台に導いて救ったという物語。戦前の国語教科書に掲載され、現在も津波防災教材として国内外で高く評価されています。

●緊急地震速報訓練に参加しましょう

津波から安全に避難するためには、まず地震の揺れでけがをしないことが大切です。緊急地震速報はそのために役に立つ情報であり、訓練に参加し実際に体を動かす経験をしておくことで、とっさの時に安全行動を取りやすくなります。毎年11月5日の津波防災の日やその前後には、緊急地震速報の全国的な訓練を国の機関や地方公共団体のほか、学校、民間企業等や個人にも幅広く呼びかけて実施しています(「シェイクアウト訓練」^{*2}が行われる場合もあります)。もしもの時にご自分の命を守るため、積極的にご参加ください。

(今年度の訓練はこちら <https://www.data.jma.go.jp/eew/data/nc/kunren/kunren.html>)

※2「シェイクアウト訓練」

2008年にアメリカで始まった地震防災訓練で、同じ日時に参加者が一斉に、地震から身を守るための3つの安全行動(右図)を各人がいる場所(職場、学校、外出先等)で約1分間行うものです。



出典：効果的な防災訓練と防災啓発提唱会議 (<http://www.shakeout.jp/>)

●津波から身を守るために

危険な場所を確認しよう

津波に襲われる恐れのある場所をハザードマップや周辺地形から確認しておきましょう。



津波注意

避難場所を確認しよう

津波避難ビルや津波避難場所がどこにあるか、また避難経路などを周りの人と確認しておきましょう。



津波避難ビル・津波避難場所

避難訓練に参加しよう

実際に避難経路をたどってみるなど、積極的に訓練に参加しましょう。

